

平成 19 年度(第 4 回)成果発表会アンケート集計結果

実施日:平成 19 年 7 月 26 日(木)

発表内容:【金属資源レビュー】

銅の製錬原料及び TC/RC の推移: 澤田 賢治

主要国の鉱業政策 (インドネシア、ボリビア):神谷 夏実

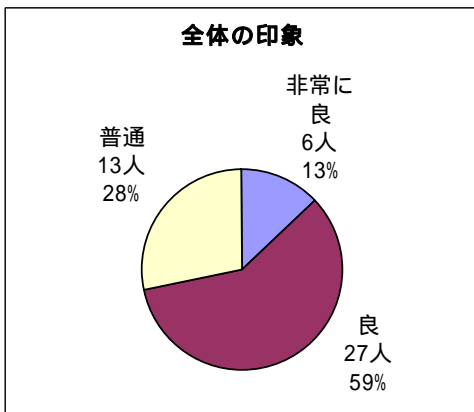
ベースメタルを巡る最近の動き:大久保 聡

投資環境調査 (南アフリカ、タンザニア):白鳥 智裕

外部の参加者数:59名

アンケート回答数:49件

発表会に対するご意見

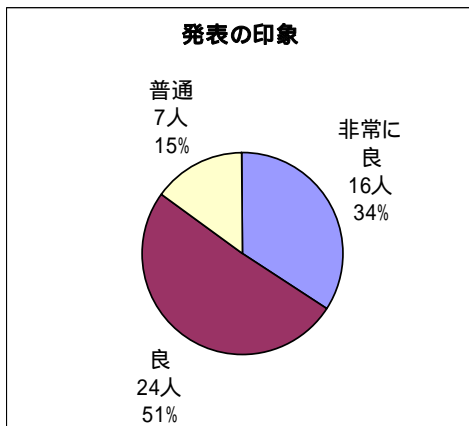


発表会に対するご意見

- ・ 発表内容と時間がマッチしていない気がします。
- ・ 、 が興味深かった。
- ・ ノイズのない話し方(えー、あのーなど)であるとなおよい。
- ・ 度々携帯電話を鳴らしている人が居て気になった。マナーモードにするよう周知された方が良さそう。
- ・ マイクの音量を上げてほしい。

【金属資源レビュー】

銅の製錬原料及び TC/RC の推移



1. 良かった点

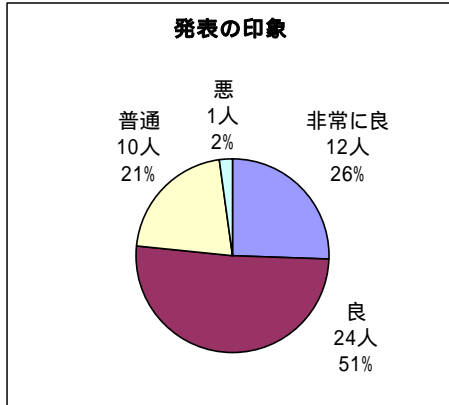
- ・ 過去数年の動きと現状のメジャーを中心とした動きが良くまとめられていて理解しやすい。
- ・ 包括的に、広く目配りされていて、ポイントが理解できた。
- ・ 明解。
- ・ メジャーの動向等、情報が新鮮でした。TC/RC も勉強になりました。
- ・ 銅における一般情報をカバーできたこと。
- ・ 最近の TC/RC の動きがよくわかった。
- ・ 中国の説明。
- ・ 現在問題となっている TC/RC について、とりまく環境を含めて理解できた。
- ・ TC/RC の変化と仕組みの理解。
- ・ 価格メカニズムがよくわかった。
- ・ 買鉱のしくみにまで踏み込んだ分析が良かった。
- ・ プライス、M&A、中国の動向など全体の流れがよく理解できた。
- ・ 興味に一致。

2. 悪かった点

- ・ 発表者には最後の Q&A セッションまでいてほしい。

- ・ 少しわかりにくい。もっと時間がほしい。
- ・ 中国の事情と世界の統計とのマッチングが不明。
- ・ カード番号5以外出典が書いていないのは、著作権上の問題でしょうか。

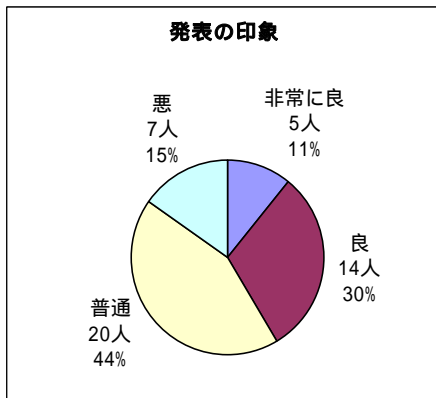
主要国の鉱業政策（インドネシア、ポリビア）



1. 良かった点
 - ・ インドネシアの鉱業法を中心に投資に関して自由世界に少し逆行するような動きなどが理解できた。ポリビアもわかり。
 - ・ インドネシアの法改正、ポリビアの税改正というポイントとトレンドが良くわかった。
 - ・ 政治的解説。
 - ・ 資源ナショナリズム傾向の具体例があげられていること。
 - ・ 短い中で知見をまじえていただいた点。
 - ・ 今後、我国の資源開発対象地域として注目される両国の資源開発環境の説明。
 - ・ 資源ナショナリズムがここまで進行しているとは少々驚きだった。
 - ・ 短時間によく要点をまとめている。
 - ・ 両国の政策方向性が簡潔にまとめられている。

2. 悪かった点
 - ・ 欲を言えば個別企業の現地での動向も知りたい。
 - ・ 専門的だった。

ベースメタルを巡る最近の動き

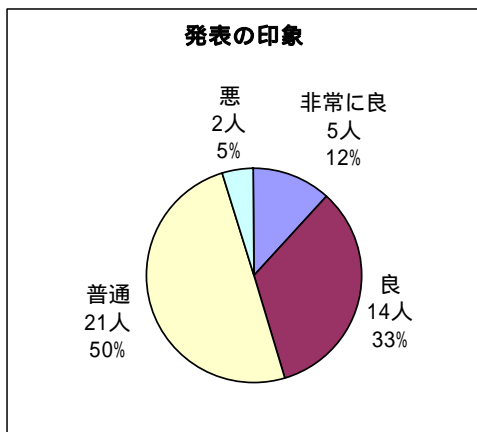


1. 良かった点
 - ・ 在庫と価格の相関性。
 - ・ 中国の動向がよくわかった。
 - ・ 中国へのフォーカス 今までの需要増の行先(最終消費の姿)と、今後の見通しが重要と思われ、期待します。
 - ・ 細やかにデータ収集されており、有益な情報です。
 - ・ 全体の動きが良くわかった。
 - ・ 各メタルのプライス変動メカニズムの差が理解できた。
 - ・ 中国動向との関係。
 - ・ 価格推移がわかった。
 - ・ 資料は使用できる点。

2. 悪かった点
 - ・ 説明が良くわからないところがあった。澤田氏との重複部分あり。
 - ・ 情報がバラバラで価格と需給に関する背景への分析がされていない。プロならではの視点がほしい。
 - ・ データの説明不足。(1)との重複。
 - ・ 発表が聞き取りづらいです。大半が各品種の研究会の情報だったような気がしますが、過去の数値の推移より、何故そうになっているのか等の原因が知りたいところです。(今後の見通しも含めて)
 - ・ 発表者の声が届かない。

- ・ポイントが見えにくいこと。
- ・Commercial Stockのdefinitionがあいまい。説明をもう少しでいねいにしてほしい。
- ・聞き取れなかった。説明が整然としていない。
- ・少々進むスピードが早い。カードをめくる際、ワテンボおかれた方が良さそうな気がした。
- ・中国の消費は価格に影響しないのではないか。
- ・説明がややわかりにくい。
- ・商業在庫、LME 在庫、中国消費量数値などの言葉の意味・内容をわかりやすくご説明いただければ説明はもっと聞きやすくなったと思う。

投資環境調査（南アフリカ、タンザニア）



1. 良かった点

- ・南ア、タンザニア共に資料がまとまっていて理解しやすい。必要な一般情報、鉱業情報は含まれている。
- ・鉱業政策の概要がわかった。
- ・情報が豊富であった。
- ・各国の鉱業法、社会情勢に関わる鉱業政策関連の例があげられていること。
- ・BEE 問題 もう少しどういう BEE 団体がいるかなど、説明がほしかった。
- ・2国の法制度、政策等の概要が理解できた。
- ・全般の理解。
- ・法制など黒人化後の動きがわかった。

2. 悪かった点

- ・鉱業ビジネスと現地の雇用について踏み込んでほしい。事項の羅列でキーポイントがわかりづらい。
- ・ポイントが良くわからない。
- ・政策 民間の進出のペアで紹介してほしい。
- ・タンザニアについては非常に漠然としている。
- ・伝えたいポイントがはっきりしていなかった印象を持った。内容が専門的でない。
- ・プレゼンテーションの付加情報がほしかった。
- ・黒人エンパワメントが鉱山会社の収益性に及ぼす影響についての分析があればもっとよかったと思う。

JOGMECの情報収集事業につきまして、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

いつもお世話になっています。

についてももう少し深く説明して頂きたかった。

資源ナショナリズムについてのモンゴルの動向も知りたい。

よくやっているとします。

その他、JOGMEC に対して、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

今後ともよろしくお願ひいたします。

参加初回だが、よい活動をしていると思うが政府の政策との連携、民間企業との交流内容などについてどうか広報したらよいのではと思います。

以上